

新入生 ことしは倍増 — 友達たくさんできるかな!?

熊本市・芳野小

笑みも満開 「百年桜」

熊本市西区河内町の芳野小に12日、新入生18人が入学した。ここ数年は10人前後で推移しており、本年度は倍の入学者。在校生や地域住民ら約100人が大きな拍手で迎えた。

同小の児童は1958年に 数は新入生を含め63人。10数469人を数えたが、近年は 年前に宅地整備された金峰山過疎化や少子化の影響で減少 麓の大陣地区からスクールが続き、一部で複式学級も導 バスで通っている児童も多入されている。本年度の児童 い。



芳野小の校庭にある「よしの百年桜」の前で写真に納まる新入生18人
熊本市西区

統合対象から一転 にぎやかに

式で、井手正昭校長は「皆さんを心待ちにしています。決まり事を守って学んでいきましょう」とあいさつ。在校生が歓迎の歌を披露し、校庭にある樹齢90年を超えるソメイヨシノ「よしの百年桜」の前で写真に納まった。

校区自治協議会の西村一弘会長(右)は「児童が増え、運動会などの学校行事もより盛り上がる。例年なら散っている校も入学を祝っているようだ」と話した。

同校は2014年、複式学級があることから市教委の学規模適正化基本方針で統合対象になったが、児童数の増加が見込まれるため対象から外された。(西國祥太)



芳野小の入学式で教科書を受け取る新入生代表の児童